

童謡誕生100年

日本童謡協会主催

レクチャー コンサート のご案内

Lecture Concert

予約制(入場無料)
定員各回200名 全席自由

童謡誕生100年メインコンサートに先立ちプレイベントとして3日間にわたるレクチャーコンサートが開催されます。このレクチャーコンサートでは日本のこどもの歌が明治・大正・昭和・平成という時の流れの中でどのように生まれ、どのような変遷を遂げてきたのかを3人の講師が熱く語ります。さらに9人のすばらしい歌手たちが歌うそれぞれの時代を表す名曲を聴きながら童謡誕生から100年の時を遡ってみましょう。

会場：けやきホール [小田急線、地下鉄千代田線 代々木上原駅下車 徒歩3分]

第1回

6月26日(火)

14:00 (開場13:30)

『赤い鳥』の創刊によって始まった童謡運動は、その後の日本の音楽文化に大きな影響を与えたが、童謡運動はどのようにして大正期に起こったのか。今日は「大正と童謡」をテーマに考えてみたいと思う。



「大正時代の童謡」

講師：牛山 剛

USHIYAMA Takeshi

東京大学文学部卒業。テレビ朝日の音楽プロデューサーとして「題名のない音楽会」等制作。現在はフリーのプロデューサー、各種音楽会の構成・演出などに活躍。映像作品に「イスラエルに見る聖書の世界」(ミルトス)他。著書に「美しき音楽ものがたり」(三笠書房)「夏がくれば思い出す・評伝中田喜直」(新潮社)など多数。

- 主な内容
- ① 大正とはどんな時代だったのか
 - ② 大正時代に唱われたこどもの歌、とくに唱歌について
 - ③ 大正の名作童謡から

出演歌手

大和田りつこ / 岡崎裕美 / 若林秀和
ピアノ：長谷川美佐子

第2回

6月28日(木)

14:00 (開場13:30)

童謡誕生100年。メディアの変貌は、童謡の形態にも影響を及ぼしました。音楽文化研究者、音楽プロデューサー長田暁二氏が語る「メディアと童謡」をお楽しみください。



「メディアと童謡」
について

講師：長田暁二

OSADA Gyoji

音楽文化研究者。1930年岡山県生まれ。駒沢大学卒。キングレコードの童謡担当ディレクターを振り出しに、ポリドール学芸部長、徳間音楽工業常務取締役を経て、1982年フリーに。民謡、童謡、歌謡曲、クラシックと幅広い研究を行い、とくに日本の歌の歴史とメディアとの関係は権威者。ACCディスク大賞を受賞の「ピアノと鳥とメジアン」(キング)をはじめ、企画制作したレコードの受賞は枚挙にいとまがない。2015年に第2回JASRAC音楽文化賞を受賞。

- 主な内容
- ① 「戦後童謡」について
 - ② 「レコード童謡」時代について
 - ③ ラジオ・テレビメディアと「童謡」

出演歌手

眞理ヨシコ / たいらいさお / 川口京子
ミュージカルアカデミードリーム
ピアノ：森若三栄子

第3回

6月29日(金)

14:00 (開場13:30)

日本のこどもの歌は、明治・大正・昭和・平成という時の流れの中でどのように変化・変遷を遂げてきたか。「こども」「音楽」「あそび」に焦点をあてながら、歌と映像で探ってみる。



「歌と映像で探る
日本のこどもの歌」

講師：早川史郎

HAYAKAWA Shiro

作曲家。日本童謡協会常任理事。武蔵野音楽大学、同大学院音楽研究科修了。作曲・指揮をバウル・カドウに師事。日本のこどもの歌・保育の歌の研究と作曲に力を注ぎ「現代こどもの歌1,000曲シリーズ全10巻」で第7回日本童謡賞受賞、NHK教育TV「ワンツーどん」音楽監督・「しろうおじさん」として出演。東洋英和女学院大学名誉教授。主な童謡作品「そらでえんそくしてみたい」「おやすみなさい」ほか。

- 主な内容
- ① 「童謡」が生まれるまで
 - ② 「童謡」から「新しいこどもの歌」へ
 - ③ 「こどもの歌」の今を探る

出演歌手

高橋寛 / 稲村なおこ / 渡辺かおり
ピアノ：篠崎仁美

お申し込み方法

入場をご希望の方は下記申込書にご記入の上、日本童謡協会までFAXにてお送りください。5月末日までに入場券を発送させていただきます。(応募多数の場合、抽選を行わせていただきます。) 当選者の発表は入場券の発送をもってかえさせていただきます。

申込締切日 4月27日(金)

FAX 03-3263-1499

レクチャーコンサート 申込書

お名前	
〒	
ご住所	
電話番号	

ご希望の回に○を付けてください。
(重複可)

第1回

第2回

第3回

ACCESS MAP



古賀政男音楽博物館 けやきホール
渋谷区上原3-6-12 ☎03-3460-9051

お問い合わせ：一般社団法人 日本童謡協会 ☎03-3263-5766